



(2002; 弓削町発行), 「大崎町自然ガイドブック」(2003; 大崎町発行) など, 多数の著書にまとめられており, ご存知の方も多いことと思う。

この度, 田中さんご夫妻の共著により, これらの貴重な科学的情報が, 広島近辺各地の多数の押し葉標本の写真が掲載された海藻図版集として出版された。本著に掲載されている海藻種は, 緑藻 37 種, 褐藻 62 種および紅藻 151 種の, 合計 250 種にも及ぶ。本著は, 吉田忠生・北海道大学名誉教授が, 田中さんご夫妻に対して海藻種の検索指導を施された際の, 手紙などに記されたメモや模式図等の情報についても, 参考コメント類として掲載されている。

このように, 本著は, 記述内容が最新にして正確であることに加えて, 海藻の形態変異の幅についても実見できる。そのために, 本著は, 入門段階の初心者にとっては使いやすく,

一方, 専門家にとっては海藻へのさらに深い理解の一助になるという, 利用者への配慮にうち満ちた, これまでにみられなかったユニークな海藻図版集となっている。加えて, 本著には, 元宇品地先に関して, 1954 年から 2004 年までの 50 年に及ぶ月別の採集された海藻各種別の出現状況についての, 国内でも唯一と思われる貴重な記録が整理されている。これらの情報は, 宇品地先の環境の変遷に関する貴重なモニタリング結果として, 広く重用されることに値する成果であると考えている。

購入申し込み: 〒731-0137 広島市安佐南区山本8-31-14

田中 博

電話・FAX 兼用: 082-874-8880

e-mail: kaisou-hiroshi@giga.ocn.ne.jp

(水産総合研究センター 寺脇利信)

## 学会・シンポジウム情報

### 第12回 有害藻類に関する国際会議

(12<sup>th</sup> International Conference on Harmful Algae)

国際有害藻類学会 (ISSHA) が主催する有害藻類に関する国際会議がコペンハーゲン (デンマーク) にて 2006 年 9 月 4-8 日に開催される。

トピックス

- ・有害藻類の分類と生物地理
- ・ゲノミクス
- ・有害藻類ブルーム (HAB) の遺伝的多様性
- ・毒生成と毒アイソマー / 同族体
- ・トップダウン / ボトムアップ方式による HAB 個体群の制御
- ・天然環境での毒の化学的構造と影響
- ・アレロパシー
- ・有害藻類の全世界への分散: 藻類と気候の変化
- ・自然もしくは人為的な海洋災害による有害藻類発生の増加
- ・有害藻類のモニタリング: 監視システムを含めて

会議は招待講演, 口頭発表, ポスター発表および少人数形式の専門部会などで構成され, プロシーディングは国際有害藻



類学会 (ISSHA) と政府間海洋学委員会 (IOC) の援助により出版される。

2006 年 2 月 1 日: 要旨および参加登録書の詳細発表

2006 年 5 月 1 日: 要旨締め切り

2006 年 6 月 1 日: 第 1 次参加登録締め切り

2006 年 7 月 1 日: 第 2 次参加登録締め切り